

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 2 区分
 【発行日】平成 19 年 9 月 27 日 (2007.9.27)

【公開番号】特開 2001-94023 (P2001-94023A)
 【公開日】平成 13 年 4 月 6 日 (2001.4.6)
 【出願番号】特願 2000-247419 (P2000-247419)
 【国際特許分類】

H 0 1 L 23/427 (2006.01)

F 2 8 D 15/02 (2006.01)

【F I】

H 0 1 L 23/46 A

F 2 8 D 15/02 L

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 8 月 15 日 (2007.8.15)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 熱源から熱を放散させるための冷却装置であって；

少なくとも第一の壁部（110）及び第二の壁部（130）により囲まれた室（100）と、
 前記第一の壁部（110）が、

a．前記熱源（26）に接触するように適合されている第一の壁部外面（112）と、

b．前記第一の壁部外面（112）の反対側に位置し、前記室（100）に面している第一の壁部内面（114）とを含み、

前記第二の壁部（130）が、

a．前記室（100）に面している第二の壁部内面（134）と、

b．前記第二の壁部内面（134）の反対側に位置している第二の壁部外面（132）とを含み、

前記第二の壁部外面（132）から延伸する複数の冷却羽根（80）とからなり、

この複数の冷却羽根（80）が、前記第二の壁部（130）と一体に形成されていることを特徴とする冷却装置。

【請求項 2】 前記室（100）内に液体（12）をさらに含む請求項 1 記載の冷却装置。

【請求項 3】 前記室（100）がヒートパイプを画定する請求項 1 記載の冷却装置。

【請求項 4】 前記室（100）が、前記複数の冷却羽根（80）のうちの少なくとも 1 つにまで延伸している請求項 1 記載の冷却装置。

【請求項 5】 熱源から熱を放散させるための冷却装置であって、

少なくとも 1 つの壁部（110、130、150）により画定されている室（100）と、

前記少なくとも 1 つの壁部（110、130、150）から延伸している複数のフィン（80）とからなり、

前記室（100）が、前記複数のフィン（80）のうちの少なくとも 1 つにまで延伸していることを特徴とする冷却装置。

【請求項 6】 前記室（100）がヒートパイプを画定する請求項 5 記載の冷却装置。

【請求項 7】 前記少なくとも 1 つの壁部（110、130、150）が湾曲した断面形状

を備える請求項 5 記載の冷却装置。

【請求項 8】 冷却装置の製造方法であって、
複数の冷却羽根（80）をヒートシンク部（30）と一体に形成し、
前記ヒートシンク部（30）内に室（100）を一体に形成することを含む方法。

【請求項 9】 カバー部材（116）を前記ヒートシンク部（30）へ取り付けること
によって、前記室（100）を実質上封止することをさらに含む請求項 8 記載の方法。

【請求項 10】 前記室（100）を一体に形成することが、前記室（100）を前記複数の冷却羽根（80）のうちの少なくとも 1 つにまで延伸させることからなる請求項 8 記載の方法。